

# 令和4年度4月補正予算（知事専決処分）の概要

## 【補正規模】

(単位：百万円)

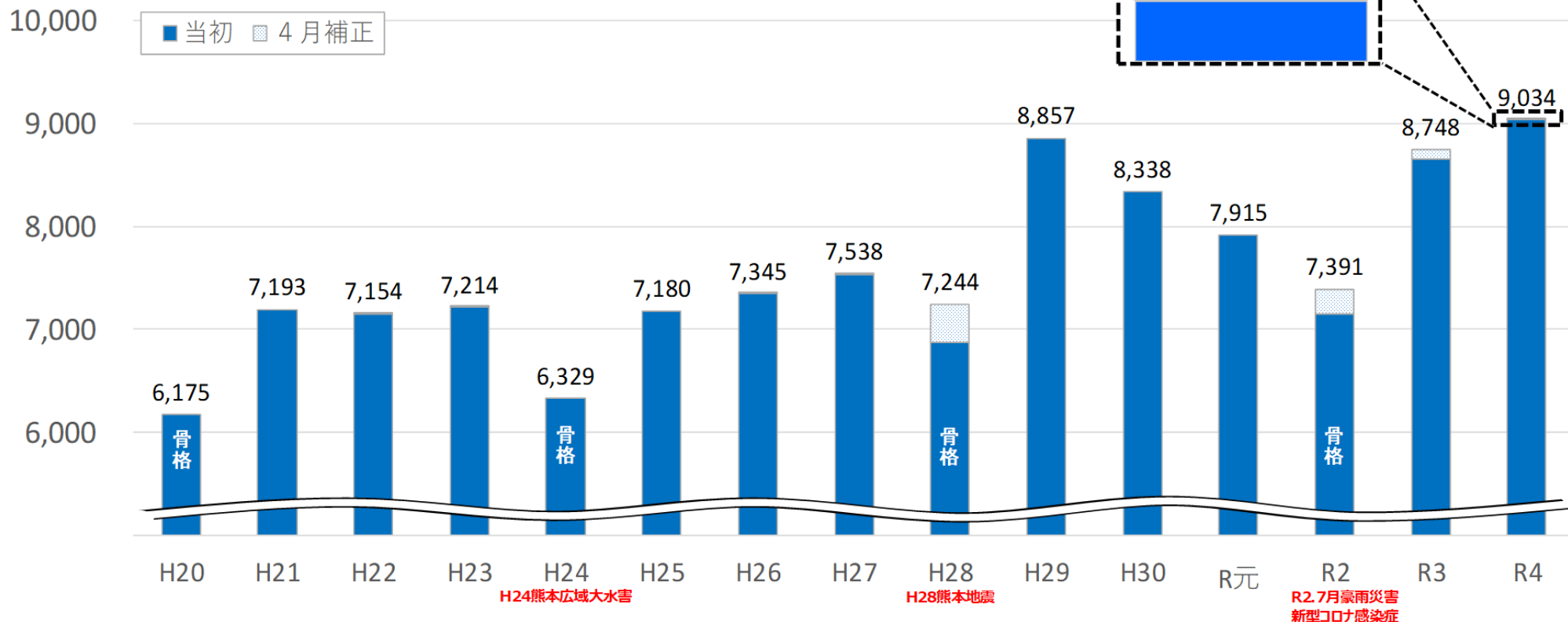
- ・ 当初予算額 903,043 (①)
- ・ 今回補正予算額 319 (②)

(財源内訳) 国庫支出金 152(※) 繰越金 167  
※緊急包括支援交付金 152

4月補正後予算額(①+②) **903,362**

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがある

## 4月補正後予算額の推移



## 令和4年度4月補正予算（知事専決処分）に係る主な事業

予算額 3億19百万円(1億67百万円)

※()内の計数は一般財源。以下同じ

- 新型コロナウイルス感染症への対応と熊本県議会議員補欠選挙に要する経費について、補正予算を計上

### (主な内容)

**I 新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応** 1億52百万円 (一) **II その他（県議補欠選挙）** 1億67百万円（1億67百万円）

(1) 新型コロナウイルス感染症医療支援チームの派遣 個別資料あり  
1億52百万円(一)

感染者が発生した高齢者施設等において、早急に感染制御・医療支援等を行う医療支援チームの派遣体制（各保健所圏域単位、県内11箇所）の構築に要する経費

(1) 熊本県議会議員補欠選挙  
1億67百万円(1億67百万円)

熊本市第一選挙区において執行する補欠選挙に要する経費  
※選挙期日：令和4年（2022年）5月29日（日）  
（告示日：令和4年（2022年）5月20日（金））

# I-(1) 新型コロナウイルス感染症医療支援チームの派遣

【新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応】

新

予算額1億52百万円（一）

新型コロナウイルス感染症医療支援チーム派遣事業  
[健康危機管理課]

○感染者が発生した高齢者施設等における感染制御・医療支援等を実施するため、医師及び看護師等で構成された高齢者施設等医療支援チームを早期に派遣できる体制（各保健所圏域単位、県内11箇所）を構築する

## <現状・課題>

○第6波においては、感染力が強いオミクロン株が流行して、県内各地の高齢者施設等で多数の感染者が発生し、施設内で長期間にわたって感染が拡大する事例や施設内療養中の感染者に対する早期の医療支援が必要な事例等が複数発生

○今後、ワクチン3回目接種の効果の逡減が示唆されているほか、新たな感染力が強い変異株が流行する可能性もあるため、対策の強化が必要

圏域ごとに高齢者施設・保健所・医師会等が連携し、感染制御・医療支援等に対応可能な医師・看護師等を早期に派遣できる体制を構築

### ※感染制御

・防護服の着脱指導や施設内のゾーニング指導等



### ※医療支援

・施設内で療養中の感染者の診察や薬の処方等



## <目的・概要>

- 事業内容：感染者が発生した高齢者施設等に、感染制御・医療支援等に対応可能な医師・看護師を早期に派遣
- 事業費：1億52百万円
- 負担割合：国10/10（新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金）
- 実施主体：県（県医師会への委託、熊本市への補助）
- 実施期間：令和4年度

## <イメージ図>

